

出水期に備えた取組

河川の安全対策

河川内の樹木伐採・河道掘削

- ⇒ 要対策箇所668箇所中、R3年度で558箇所完了予定
【進捗状況:R2:60.5% → R3:83.5%】

河川監視カメラ増設

- ⇒ 今出水期までに133基設置済(昨年度から15基増設)
※今年度中にさらに18基増設予定

住民主体で行う治水対策

○大路川流域での取組 (流域内の関係者が協働する「流域治水」の取組を推進)

- ・ 5月18日に第1回協議会を開催し雨水貯留対策等について意見交換を実施。
- ・ 田んぼダム等による雨水貯留の促進を図る。
- ・ 小中学校への防災教育、避難スイッチ等の取組により、防災意識向上を図る。

大路川流域の取組を全県に展開。

中・西部でも治水対策の取組(浸水予測システム構築など)を実施。

〔6月補正予算 1,000万円〕

樹木伐採・河道掘削



東郷川(湯梨浜町引地～国信地内)

田んぼダムの取組



(鳥取市桜谷地内)

